

# 令和元年度の活動予定

## 【富山県部会】

令和元年 7月18日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会  
(富山県部会)

# 平成31年度の活動予定（富山県部会）

## ◆ 大学カリキュラムに連続講座を開設（北陸地方整備局）

富山県立大学		
対象	1年生	2 + 4年生
学期	前期	前期
概要 (予定)	◆ 座学 + 現場見学	◆ 座学 + 現場見学



富山県立大学1年生による連続講座の様子

## ◆ 建設系高校における講座の開設等（北陸地方整備局・富山県・富山県建設業協会 等）

富山工業高校			桜井高校			
対象	3年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生
学期	2学期	2学期	2学期	1学期	2学期	2～3学期
概要 (予定)	◆ 現場見学 (建設業協会)	◆ 現場見学 (埋立浚渫協会) ◆ 講座 (建設業の魅力と役割)	◆ 現場見学 (建設業協会) ◆ 講座 (インフラの歴史と役割)	◆ 現場見学 (建設業協会)	◆ 現場見学 (宇奈月ダム)	◆ 現場見学 (海岸or河川工事) ◆ 講座 (建設業の魅力と役割等)
高岡工芸高校			南砺福野高校			
対象	3年生	2年生	2年生	1年生	1・2年生	1年生
学期	1学期	1学期	2学期	2学期	1学期	2学期
概要 (予定)	◆ 現場見学 (建設業協会)	◆ 現場見学 (建設業協会) ◆ 講座 (建設業の魅力と役割)	◆ 現場見学 (建設業協会) ◆ 講座 (建設業の魅力と役割)	◆ 現場見学 (建設業協会)	◆ 現場見学 (利賀ダム)	◆ 現場見学 (建設業協会) ◆ 講座 (建設業の魅力と役割)

※その他、関係機関個別に現場見学等を実施予定。

# 建設系学生・生徒への活動【インターシッポの充実】

平成31年度の活動予定  
(富山県部会)

## ◆ 建設系高校生へのインターシッポ

- 対象学生：建設系学科の高校生
- 実習時期：概ね7月～10月
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：勤労観・職業観の育成、就業体験
- 実施機関：建設コンサルタント協会、測量設計業協会、北陸地方整備局
- ※ 従来の業団体との連携に加え、協議会として連携を図り、インターシッポを充実

## ◆ 高校生を対象としたSABO体験楽校（北陸地方整備局）

県内の高校生を対象に、砂防現場の実体験や工事施工に携わる人々との交流を通し、学校の授業では得難い砂防の工事を実際に体験。

- 対象学生：富山県内の高校生10名
- 実習時期：夏休み中2泊3日
- 実習場所：北陸地方整備局 立山砂防事務所管内

## ◆ キャンプ砂防（北陸地方整備局）

- 目的：中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考える。
- 対象学生：砂防を専攻する大学生、又は砂防に関心を持つ大学院・大学・高専の学生
- 実習時期：概ね7月～9月の1週間程度
- 実習場所：北陸地方整備局管内砂防事業所管事務所

## ◆ 県内建設系大学に対するフィールドワーク等への協力

- 対象学生：建設系大学の学生
- 実習時期：7月頃（第2四半期）
- 実習場所：県内の主要土木施設
- 実習内容：フィールドワークへの協力・支援  
(土木設計に関する講義・現地見学会支援、建設コンサルタントの紹介など)
- 実施機関：建設コンサルタント協会北陸支部

## SABO体験楽校



山腹工体験



ドローン操作体験

## キャンプ砂防



コンクリート打設体験

## フィールドワーク実施状況



講義&意見交換会



現場見学会

## 普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み

### ◆ ミル・シル・マナブとやまの土木・建築見学会（富山県）

- 県内大学と連携し、将来の土木技術者を目指す学生及び教員を対象とした見学会を  
年2回開催予定。

### ◆ 社会に学ぶ14歳の挑戦（富山県教育委員会）

行動領域が広がり活動が活発になる中学2年生が、1週間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に  
参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、成長期の課題を乗り越えるたくま  
しい力を身につけることを目指す。

- 時期：地域や学校の実情等を踏まえて設定

- 期間：1週間（実際の活動は土日を除く5日間）

- 対象：県内全公立中学校で実施

### ◆ 立山カルデラ砂防体験学習会（富山県立山カルデラ砂防博物館）

立山カルデラを実際に訪れ、自然・歴史と砂防を自分の目で確かめる。

- 日 時：7月～10月秋

- 参加資格：小学3年生以上（小学生は保護者同伴）。

- 内 容：立山カルデラまでの移動手段として、立山砂防事務所の砂防工事専用軌道の

トロッコ列車を利用するコース。立山カルデラまでの移動にバスを利用するコース。

本宮砂防えん堤、護天涯の碑・噴泉、白岩砂防えん堤を巡る（文化遺産巡りコース）

白岩砂防えん堤を見学後、常願寺川下流の大転石などを巡る（常願寺川流域コース）

### ◆ 県政バス教室の実施（富山県）

子ども達を対象とした県政バス教室「富山どぼく発見！ツアー」の開催を予定。



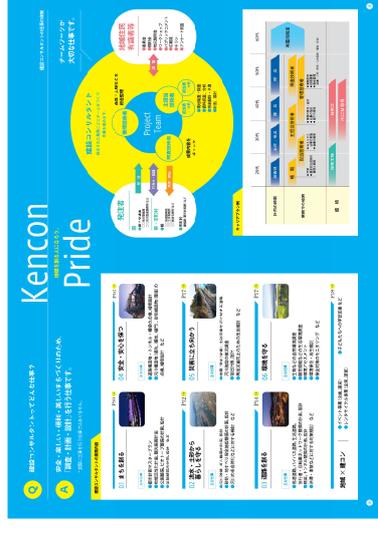
冊子：14歳の挑戦



# 普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み

平成31年度の活動予定  
(富山県部会)

- ◆ 土木事業を紹介する小冊子の作成” (富山県土木部)  
各種の土木事業を紹介する小冊子「とやまの土木」を作成し、県内全ての学校へ配布。
- ◆ 市民現場見学会の実施 (日本建設業連合会 北陸支部)  
大学生や高専学生の夏季休暇期間 (7月～9月) に現場見学会を予定。
- ◆ 建設コンサルタントをPRする冊子の配布 (建設コンサルタツ協会北陸支部)  
建設コンサルタントの「仕事と魅力」の理解促進を図る「社会貢献活動」の一環として、北陸支部管内の小学校、中学校・高等学校に対しチラシ等を配布し、出前講座を予定。  
建設コンサルタントを紹介するパンフレット「Ken Con PRIDE」(建コンで地域を創る人になるう) を平成30年5月に作成。本パンフレットにより更なるPRを行う。



パンフレット「Ken Con PRIDE」

- ◆ 「とやま建設フォトコンテスト」(県建設業協会)

広く一般の方々を対象に、建設業に関心、理解を深めてもらうための広報として写真を募集・表彰

募集期間：10月～翌1月

- ◆ 富山県立大学 ダ・ヴィンチ祭への出展

(建設コンサルタツ協会北陸支部、県測量設計業協会、県建設業協会、富山県土木部)

- ◆ 富山大学 都市デザイン学部オープンキャンパスへの出展

(建設コンサルタツ協会北陸支部、富山河川国道事務所)



ダ・ヴィンチ祭 ペーパークラフト制作



オープンキャンパスパネル展示

## その他の取り組み（富山県部会）

平成31年度の活動予定  
（富山県部会）

### ◆ 小学校での測量教室の開催（県測量設計業協会）

国土地理院北陸地方測量部の協力を得て地図教室と測量教室を実施予定。実習では測量機器の説明・実習のほか、身近なものを利用して「測る」知恵を学んでもらう。



富山市長岡小学校での測量教室  
「地図教室と測量体験学習」

### ◆ 現場見学会の実施（県建設業協会、県地質調査業協会）

小学生や生徒の保護者を対象に現場見学会及び子供防災教室等を実施予定。



親子現場見学会の様子

### ◆ 講座、研修の充実（県建設業協会）

#### ① 就職直前技能向上研修

次代を担う若者に対しスムーズな入職と定着の促進を図るため、理解が深まるよう就職直前技能向上研修を企画・検討

#### ② 新入社員フォローアップ研修

生活環境の変化と業務に追われる毎日から、悩みや不安を解消できず自分を見失いがちにならないよう新入社員フォローアップ研修を充実。



就職直前技能向上研修

#### ③ 建設業資格取得支援講座

土木施工管理技術検定試験や建設業経理士試験の取得に対し、試験直前の対策講座を実施。建設業への魅力や仕事に対する理解を深めてもらい、担い手確保を促進。



新入社員フォローアップ研修

2019年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（活動予定）

【提出様式】

①	②	②-2	④	⑤	⑤-2	⑥	⑦	⑦-2	⑧	⑨
取組分類	対象の分類	対象者の名称	年度	日付	実施場所 (市町)	予定 人数	実施機関名	窓口・問い合わせ先 (団体・担当部署)	実施概要 (※特徴を具体的に記入)	連携機関名
1	建設関連企業	協会員企業の新入社員等 合同社員研修	H31	4月8日～ 4月9日	富山市	110	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL076-432-8576	協会員企業と富山県建設業協会の25歳未満の新入社員らを対象に、社 会人としてのマナーや心構えを学び、かつ仕事への意欲向上や同世 代間の交流を図る。	(一社)富山県電業協会
2	大学	インターンシップ申込み大学	H31	随時	富山県全域	未定	富山県地質調査業協会	事務局	会員各社で実務の学習を行う。	
3	建設系の高校	高岡工芸高校 土木環境科2年生	H31	4月26日 5月24日 6月21日	高岡工芸高校	30名	富山県測量設計業協会	(一社)富山県測量設計業 協会 事務局	設計コンサルタント業の仕事内容講義と最新測量機器の使用体験。	
4	大学他	県内高校、高等専門学校、 土木系大学	H31	4～12月	富山市内		富山県、(一社)建設コン サルタント協会北陸支部 他	富山県、(一社)建設コン サルタント協会北陸支部 他	若手職者の確保・育成、ならびに土木のイメージアップを図るため、 建設産業の魅力アピールするPRイベント「TSUKURU」を作 成。富山県が主体となり協会として参画予定。今後のリクルート活動 等において積極的に活用を予定している。	
5	建設系の高校	富山工業高校3年生	H31	5月10日	富山工業高校	40名	富山工業高校		建設系企業に就職した先輩2名を招いての進路講話(1h程度)	
6	建設系の高校	桜井高校 土木科	H31	5～6月頃	富山県全域	38	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL076-432-8576	県内の建設現場を見学し、体験実習を行う。	県河川事務所 富山県
7	建設系の高校	高岡工芸高校 土木環境科3年生	H31	未定 (5月～7月)	富山県全域	28名	国土交通省 富山河川国道事務所	国土交通省 富山河川国道事務所	県内の建設現場を見学し、体験実習を行う。	
8	小学校	立山町高野小学校5・6年生	H31	6月3日	高野小学校	42名	(一社)富山県測量設計業 協会	(一社)富山県測量設計業 協会 事務局	北陸地方測量部による「地図教室」(座学) 富山県測量設計業協会による測量実習体験:①水準測量、②トータル ステーション、③簡易計測機による高さの計測、④歩測 ⑤GPSで身長を図る、⑥ドローン飛行実演	国土地理院北陸地方測量課
9	建設系の高校	高岡工芸高校 土木環境科3年生	H31	6月	富山県全域	28名	富山県農林水産部		林業現場を見学し、林内作業を体験する。	
10	大学	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	H31	6月上旬	富山市内	1	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部富山事務 所	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科担当教授に建コ ン協のパンフレットを持参し、建設コンサルタント協会の仕事・役割 等をアピール	
11	大学	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	H31	6月28日	射水市内他	約10名	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部富山事務 所	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科の学生に対し、 フィールドワークと称した課外授業を開催。建コン協の仕事・役割を説 明し、質疑応答、新湊大橋への現場見学会を実施	
12	大学	富山県立大学工学部環境・ 社会基盤工学科	H31	6月上旬	富山市内	1	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタン ツ協会北陸支部富山事務 所	富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科就職担当教員に建コン協の パンフレットを持参し、建設コンサルタント協会の仕事・役割等をア ピール	
13	建設系の高校	富山工業高校 土木工学科2年生 建築工学科2年生	H31	7月8～10日	富山県全域	80名	富山工業高校		動労観・職業観を身につける。	
14	建設系の高校	富山工業高校 土木工学科3年生	H31	7月上旬	富山工業高校	40名	富山工業高校		型枠および鉄筋組立講習(3h程度)	日本型枠工事業協会 鉄筋工事業協同組合

2019年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（活動予定）

【提出様式】

①	②	②-2	④	⑤	⑤-2	⑥	⑦	⑦-2	⑧	⑨
取組分類	対象の分類	対象者の名称	年度	日付	実施場所 (市町)	予定 人数	実施機関名	窓口・問い合わせ先 (団体・担当部署)	実施概要 (※特徴を具体的に記入)	連携機関名
15	出前講座	富山県立大学工学部環境・社会基礎工学科	H31	7～10月	射水市内	約30名	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部富山事務所	富山県立大学工学部環境・社会基礎工学科に建設協のパンフレットを基に、建設コンサルタンツ協会の仕事・役割等を出前講座で説明	
16	その他	富山大学	H31	8月上旬	富山市内		(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部富山事務所	8月上旬開催の富山大学都市デザイン学部オープンキャンパスへの出張し、オープンキャンパス来訪者、特に受験生に対して、建設協の仕事紹介などを説明。また、漫画PRVパンフレット(橋梁・公園・道路の設計)を配布する。	
17	その他	富山県立大学	H31	8月上旬	射水市内	100名	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部富山事務所	8月上旬開催の富山県立大学デザイン祭へ出張(建設協の仕事紹介、ペーパーワーク制作など)し、祭りに来ている親子、特に小学生を対象にペーパーワーク制作で橋の構造を知ってもらう。また、漫画PRVパンフレット(橋梁・公園・道路の設計)を配布する。	
18	体験学習	一般県民	H31	8月3日	富山県立大学		富山県土木部	富山県土木部建設技術企画課企画調整係 村田 Tel. 076-444-3313	富山県立大学 デザイン祭への出張 ・ラジコン重機操作体験 ・ドローンの飛行実演 ・トータルステーションによる測量体験 ・ペーパーブリッジの製作 ・パネル展示	富山県土木部 (一社)富山県測量設計業協会 (一社)建設コンサルタンツ協会
19	体験学習	一般県民	H31	8月3日	富山県立大学	未定	富山県立大学 (オープンキャンパス)	(一社)富山県測量設計業協会 事務局	屋内: 測量計測機器の展示、UAV飛行映像の放映、パネル展示 屋外: UAV、MMS、3Dレーザースキャナ実演展示	
20	体験学習	一般県民	H31	8月3日	富山県立大学	未定	富山県立大学 (デザイン祭)	(一社)富山県測量設計業協会 事務局	UAV飛行映像の放映、パネル展示 UAV実演展示、TSを利用したクイズ	
21	現場見学	小学生・中学生 その保護者	H31	8月6日	富山市	30	富山県土木部	富山県土木部建設技術企画課企画調整係 村田 Tel. 076-444-3313	県政バス教室「富山のどぼろ見！ツア～親子で学ぼう！陸・空の玄関口～」現在整備中の「富山駅」と、国内外への空の玄関口として重要な交通インフラを担う「富山ときどき空港」の役割を学び、今後の建設業の担い手となりうる子どもたちにと、土木に関する理解を深めても	
22	その他	高校生	H31	8月8日	中央農業高校	未定	富山県学校農業クラブ連盟	(一社)富山県測量設計業協会 事務局	平板測量競技とおして測量に関する知識や技術を競い専門的な能力を高める	富山県農業教育振興会
23	現場見学	高岡工業高校 土木環境科	H31	9月20日	富山県全域	28	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 Tel.076-432-5576	県内の建設現場を見学し、体験実習を行う。	富山河川国道事務所 富山県
24	現場見学	富山工業高校 土木工学科	H31	9月頃	富山県全域	40	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 Tel.076-432-5576	県内の建設現場を見学し、体験実習を行う。	富山河川国道事務所 富山県
25	講演・講習	協会員企業の新入社員等 フォローアップ研修	H31	9月頃	富山市	80	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 Tel.076-432-5576	社会人としてこれまでの振り返りと自己チェックを行い、良好な人間関係を築くポイントなどを紹介する。	(一社)富山電業協会
26	現場見学	富山工業高校 土木工学科1年生	H31	9月上旬	射水市	40名	富山工業高校		県内の建設現場見学	国土交通省 伏木富山港湾事務所
27	現場見学	高岡工業高校 土木環境科2年生	H31	9月20日	富山県全域	31名	富山県建設業協会	富山県建設業協会	県内の建設現場を見学し、体験実習を行う。	富山河川国道事務所
28	現場見学	富山工業高校 土木工学科2年生	H31	9月下旬	富山県全域	40名	富山工業高校	富山工業高校	県内の建設現場見学	(一社)富山県建設業協会
29	現場見学	立山町立利田小学校	H31	9月	立山町	約35名	富山県地質調査業協会	事務局	小学生を立山カルデラとカルデラ砂防博物館での体験学習により、防災事業の教育の向上を図る。	立山砂防事務所

2019年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（活動予定）

【提出様式】

①	②	②-2	④	⑤	⑤-2	⑥	⑦	⑦-2	⑧	⑨
取組分類	対象の分類	対象者の名称	年度	日付	実施場所 (市町)	予定 人数	実施機関名	窓口・問い合わせ先 (団体・担当部署)	実施概要 (※特徴を具体的に記入)	連携機関名
30	大学	富山県立大学	H31	10月	未定	2名	富山県地質調査業協会	事務局	協会会員と一緒に国内の災害現場を調査し、災害対応の重要性を学んでもらう。	国土交通省
31	建設系の高校	高岡工業高校 建築科2年生	H31	未定 (10月～12月)	富山県全域	40	富山県建設業協会	富山県建設業協会	県内の建設現場を見学し、体験学習を行う	
32	保護者との懇談会	富山工業高校 土木工学科、建築工学科	H31	10～11月頃	南砺市	20	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	建設業の現状や高校OBの技術者、地元の建設企業経営者から仕事の内容について説明し、意見交換を行う。	富山県 地区協会
33	保護者との懇談会	高岡工業高校 土木環境科、建築科	H31	10～11月頃	黒部市	20	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	建設業の現状や高校OBの技術者、地元の建設企業経営者から仕事の内容について説明し、意見交換を行う。	富山県 地区協会
34	現場見学	富山工業高校 建築工学科	H31	10月頃	富山県全域	40	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	県内の建設現場を見学し、体験学習を行う	富山県 富山市
35	出前講座	南砺視野高校 農業環境科	H31	10月頃	南砺市	30	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	建設業の社会的役割やものづくりの魅力を紹介し、入職促進に関する情報を発信する。	富山県 地区協会
36	現場見学	南砺視野高校 農業環境科	H31	10月頃	富山県全域	35	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	県内の建設現場を見学し、体験学習を行う	富山河川国道事務所 富山県
37	出前講座	高岡工業高校 土木環境科、建築科	H31	10月頃	高岡市	80	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	建設業の社会的役割やものづくりの魅力を紹介し、入職促進に関する情報を発信する。	富山県 地区協会
38	現場見学	富山県内の大学 女子学生を対象	H31	10月頃	富山県全域	41	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	県立大学の女子学生を対象に県内の建設現場を見学し、体験学習を行う	富山河川国道事務所 富山県
39	出前講座	高岡工業高校 土木環境科、建築科1年生	H31	未定 (10月～12月)	高岡工業高校	80名	富山県土木部	富山県建設業協会	建設業の現状や施策、建設技術者の仕事を学ぶ。	
40	現場見学	高岡工業高校 建築科	H31	11月頃	富山県全域	40	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL:076-432-5576	県内の建設現場を見学し、体験学習を行う	富山県 高岡市
41	出前講座	高岡工業高校 土木環境科2年生	H31	11月～1月	高岡工業高校	31名	富山県左官事業協同組合		左官工事の知識と左官作業の技術を学ぶ。	
42	出前講座	高岡工業高校 土木環境科2年生	H31	11月～1月	高岡工業高校	31名	日本型枠工事業協会		型枠工事の知識と鉄筋コンクリート型枠の組立技術を学ぶ。	
43	出前講座	富山工業高校 土木工学科2年生	H31	12月上旬	富山工業高校	40名	富山工業高校		土木工学科2年生を対象にした出前講座(2h程度)	国土交通省 伏木富山港湾事務所 富山河川国道事務所
44	出前講座	富山工業高校 土木工学科1年生 建築工学科1年生	H31	12月中旬	富山工業高校	80名	富山工業高校		建設系高校1年生を対象にした出前講座(1h程度)	富山県土木部 (一社)富山県建設業協会

2019年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（活動予定）

【提出様式】

①	②	②-2	④	⑤	⑤-2	⑥	⑦	⑦-2	⑧	⑨
取組分類	対象の分類	対象者の名称	年度	日付	実施場所 (市町)	予定 人数	実施機関名	窓口・問い合わせ先 (団体・担当部署)	実施概要 (※特徴を具体的に記入)	連携機関名
45	建設系の高校	富山工業高校 土木工学科、建築工学科	H31	12月頃	富山市	80	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL076-432-5576	建設業の社会的役割やものづくりの魅力を紹介し、入職促進に関する情報を発信する。	富山県 地区協会
46	建設系の高校	桜井高校 土木科	H31	12月頃	黒部市	40	(一社)富山県建設業協会	富山県建設業協会 寺島 TEL076-432-5576	建設業の社会的役割やものづくりの魅力を紹介し、入職促進に関する情報を発信する。	富山県 地区協会
47	建設系の高校	富山工業高校2年生	H31	2月上旬	富山工業高校	40名	富山工業高校		土地家屋調査士の業務内容等についての出前講座(1h程度)	土地家屋調査士会
48	小学校、大学	立山町立小学校、富山県立大学	H31	2月	富山市	未定	富山県地質調査業協会	事務局	学習の成果を講演会で体験学習と現場研修の成果を発表してもらう。	立山砂防事務所

2019

8

August

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1 水の日 水の週間(8/1~7) 道路ふれあい月間	2 道路ふれあい月間	3
4 1998年：8.4水害(新潟市) 橋の日	5 1961年：中越水害(長岡)	6	7 1977年：有珠山噴火	8	9 1993年：北海道南西沖地震	10 道の日
11 2009年：駿河湾地震 山の日	12	13	14	15 2006年：浸水害・山がけ崩れ害・土石流害	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30 防災週間(8/30~9/5)	31

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。

(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関するものを記載しています。  
2.管内の主な災害を記載しています。  
3.県内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

8月のイベント						
日	区分	対象	主催	開催場所	内容	
上旬	他	富山大学 オープンキャンパス来訪者	建設コンサルタンツ協会北陸支部	富山市内	8月上旬開催の富山大学都市デザイン学部オープンキャンパスへの出展し、オープンキャンパス来訪者、特に受験生に対して、建コン協の仕事紹介などを説明。また、漫画PRパンフレット(橋梁・公園・道路の設計を説明)を配布する	
	他	富山県立大学 来訪者(親子)	建設コンサルタンツ協会北陸支部	射水市内	8月上旬開催の富山県立大学ダヴィンチ祭へ出展(建コン協の仕事紹介、ペーパークラフト制作など)し、祭りに来ている親子、特に小学生を対象にペーパークラフトで橋の構造を知ってもらう。また、漫画PRパンフレット(橋梁・公園・道路の設計を説明)を配布する	
	出前	一般県民	富山県土木部	富山県立大学	富山県立大学 ダヴィンチ祭への出展 ・ラジコン重機操作体験 ・ドローンの飛行実演 ・トータルステーションによる測量体験 ・ペーパーブリッジの製作 ・パネル展示	
	一般見学	小学生・中学生・高校生及びその保護者	富山県土木部	富山市	県政バス教室「富山のどぼく発見！ツアー～親子で学ぼう！陸・空の玄関口～」現在整備中の「富山駅」と、国内外への空の玄関口として重要な交通インフラを担う「富山きとときと空港」の役割を学び、今後の建設業の担い手となりうる子どもたちに土木に関する理解を深めてもらう	
中旬						
下旬						
通年及び期間のイベント・取り組み						
7~10月	出前	富山大学都市デザイン学部 社会基盤工学科	建設コンサルタンツ協会北陸支部	富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科	富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科に建コン協のパンフレットを基に、建設コンサルタンツ協会員の仕事・役割等を出前講座で説明	

現場見学
 一般見学
 講演・講習
 出前講座
 インターンシップ
 他 その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。  
問い合わせ先：北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会富山県部会事務局(北陸地方整備局富山河川国道事務所品質確保課内) TEL 076(443)4701、内線302



令和元年度 工事現場見学先候補リスト

令和元年7月現在

工事内容(工事名)	種別	時期	地先	内容	機関・団体名	担当課	担当者	調整者・連絡先	電話	E-mail
1 常願寺川(右岸)急流河川対策工(低水護岸工事)	河川	10～翌2月	立山町利田	急流河川常願寺川において、堤防を洪水から守るため、河岸の侵食・洗掘を防ぐために必要となる河岸防護工としての低水護岸工事(施工延長約50m)を見学することができる。 急流河川対策工法(緑石張護岸)、バックホウによる掘削、根固ブロックの打込み、緑石張護岸、根固ブロック及び根固水制の設置などを確認することができる。	富山河川国道事務所	工事品質管理課	谷口 和哉	taniguchih-k84v2@milit.co.jp	076-443-4701	
2 神通川(左岸)急流河川対策工(低水護岸工事)	河川	10～翌2月	富山市婦中町織坂	急流河川神通川において、堤防を洪水から守るため、河岸の侵食・洗掘を防ぐために必要となる河岸防護工としての低水護岸工事(施工延長約70m)を見学することができる。 掘削機による掘削、バックホウによる掘削、クレーンによる鋼矢板の打込み、緑石張護岸、根固ブロックの設置、仮締切工の状況などを確認することができる。						
3 神通川(右岸)急流河川対策工(高水護岸工事)	河川	10～翌4月	富山市安野屋	急流河川神通川において、堤防を洪水から守るために設置する高水護岸としての大型コンクリートブロック張を施工する工事(6工区、施工延長約1,080m)を見学することができる。 急流河川対策工法(大型コンクリートブロック張護岸)、バックホウによる掘削、根固ブロックの打込み、クレーンによる根固ブロック設置、市街地での施工による低騒音・低振動対策工法などを確認することができる。						
4 神通川(左岸)急流河川対策工(災害復旧工事)	河川	10～翌2月	富山市高原	平成30年7月出水で被災した堤防・護岸を復旧するための災害復旧工事(6工区、施工延長470m)を見学することができ。 急流河川対策工法(緑石張護岸)、バックホウによる掘削、根固ブロックの打込み、クレーンによる根固ブロック設置、仮締切工などを確認することができる。						
5 庄川(左岸)急流河川対策工(低水護岸工事)	河川	10～翌2月	高岡市上伏間江	急流河川庄川において、堤防を洪水から守るため、河岸の侵食・洗掘を防ぐために必要となる河岸防護工としての低水護岸工事(施工延長約40m)を見学することができる。 急流河川対策工法(緑石張護岸)、バックホウによる掘削、根固ブロックの打込み、クレーンによる根固ブロック設置、仮締切工の状況などを確認することができる。						
6 庄川(左岸)急流河川対策工(低水護岸工事)	河川	10～翌2月	砺波市下中条	急流河川庄川において、堤防を洪水から守るため、河岸の侵食・洗掘を防ぐために必要となる河岸防護工としての低水護岸工事(施工延長約90m)を見学することができる。 急流河川対策工法(緑石張護岸)、バックホウによる掘削、根固ブロックの打込み、クレーンによる根固ブロック設置、仮締切工の状況などを確認することができる。						
7 小矢部川(右岸)浸透対策	河川	10～翌2月	高岡市上波	急流河川小矢部川において、堤防を洪水から守るため、堤防への洪水等の浸透を防ぐために実施する高水護岸工事(施工延長約125m)を見学することができる。 透水シートの設置、大型コンクリートブロック張、バックホウによる掘削などを確認することができる。						
8 小矢部川(右岸)合流点処理	河川	10～翌2月	小矢部市東福町	小矢部川と支川(榑江雪川)が合流する箇所において、合流点処理としての低水護岸工事(施工延長約60m)を見学することができる。 クレーンによる鋼矢板打込み、バックホウによる掘削、大型コンクリートブロック張、根固ブロックの設置状況などを確認することができる。						
9 国道41号猪谷橋原道路事業の工事	道路	7月～11月	富山市猪谷～片掛	片掛橋の下部工(ケーソン工)、猪谷橋の上部工(アーチ橋)の施工現場を見学することができる。						
10 国道359号砺波東バイパス事業の工事	道路	8月～11月	砺波市碓方～芦谷	本線区間の舗装工事の施工現場を見学することができる。						
11 国道8号小矢部地区交通安全対策事業の工事	道路	10～11月	小矢部市芦川地先	小矢部川を渡河する新設の茅畑橋(ひぐらしはし)(株)工事(橋脚工)の施工現場を見学することができる。						
12 急流河川黒部川におけるCT土工(河道掘削)	河川	10～翌1月	黒部市春掛・若栗入善町飯野・小智戸	日本有数の急流河川である黒部川において、洪水の安全な流下を図るため、ICT土工による河道掘削の施工現場を見学することができる。						
13 堤上で船により施工する副離岸埋工事(副離岸埋新設工事)	海岸	8～9月	入善町下飯野(園家)	日本一侵食の激しい下新川海岸において、全国でも設置例の少ない副離岸埋の新設工事を見学することができる。起重機船(クレーン付の作業船)でのブロック投入や、潜水士によるブロック据付作業を見学することができる。						
14 富山湾の寄り回り波・高波浪による侵食対策(海岸護岸工)	海岸	10～12月	黒部市石田(大島)	日本一侵食の激しい下新川海岸において、護岸工のブロック据付作業等を見学することができる。						
15 利賀ダム建設のための橋梁(鋼アーチ橋・鋼トラス橋)工事	ダム	6～11月	南砺市利賀村柳原地先	利賀ダム建設のための工事用道路として完成した利賀大橋(鋼上路式アーチ橋)や上部工建設中のウシクルビ谷橋(上路式鋼トラス橋)の工事現場を見学することができる。						
16 利賀ダム建設に向けた工事	ダム	6～11月	南砺市利賀村草嶺地先	利賀ダム建設予定地において、ダム建設に向けた工事用道路やダム建設準備工事などの現場を見学することができる。なお、急峻な地形条件下で行われている工事箇所は、今年度からトラローンを活用しながら見学することができるようになる。						
17 耐震強化岸壁の整備(本体工、上部工、舗装工)	港湾	7～2月	富山市東岩瀬町	老朽化対策による既存ストックの寿命延長及び緊急物資の受入れに資する耐震強化岸壁の整備工事を実施している。本体工のケーソン曳船、上部工のコンクリート打設等の施工状況を見学できる。						



## 令和元年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：富山労働局

○若年者地域連携事業（委託事業）において、大学生等及び高校生に対して建設業の事業所を含む企業説明会等を開催した。

⇒4/20（土）、5/11（土） 高校生のための業界・企業研究会  
5/18（土） インターンシップ説明会（2021年3月卒業予定学生対象）

○若年層を中心とした求職開拓事業（委託事業）において、建設業の事業所を含めた合同企業説明会を開催予定

⇒9/2（月）、10/21（月） とやま若者×マッチングフェスタ

○6月25日（火）に「富山労働局人材確保対策推進協議会（※1）」を開催した。各業界団体、関係機関から人材確保に向けた取組みや今後の取組み予定について報告を受けて意見交換を行ったほか、今後の人材確保に向けた具体的な連携事項について協議を行った。

○ハローワーク富山に設置している「人材確保・就職総合支援コーナー（※2）」において、業界団体と連携しながら建設業事業所に対する人材確保支援に取り組んでいく。

※1 建設、警備、運輸、福祉分野の事業主団体、関係機関、ハローワーク富山、富山労働局により構成。相互の施策について理解促進を図りつつ必要な情報を共有し、人材確保に係る具体的な連携事項について協議を行う。

※2 建設、警備、運輸、福祉分野に特化した就職支援コーナー。専門の職員を配置し、業界団体や関係機関とも連携して求人・求職者双方への総合的な就職支援を実施している。

## 令和元年度の活動予定

機関名・団体名：立山砂防事務所

- ・富山県内の高校生以上、20歳までの男女学生を対象とした、工事現場での見学のみならず実体験を含めた「SABO体験楽校」を継続する。

○実施日：令和元年7月30日(火)～8月1日(木) 2泊3日 参加募集10名



コンクリート打設体験(H30年度)



枕木交換体験(H30年度)

- ・世界遺産登録推進事業関連の人材育成として、大学生等及び高校を対象に世界遺産や立山砂防について学ぶ講座や現地見学を実施するプログラムを開催し、若い世代への普及啓発を図る。

○実施日：高校生コース 令和元年7月22日(月)～7月24日(水) 県内高校生35名程度

大学生等コース 令和元年8月22日(月)～8月24日(水) 県内大学生等20名程度

- ・富山県内(特に常願寺川流域)の小学生を対象に、砂防事業の必要性等について理解を深めるため、『僕ら「さぼう」探検隊!』を継続する。

- ・関係機関である、斜面防災対策技術協会富山支部と連携し、常願寺川沿いの小学校を対象に「出前講座」を実施し、砂防事業の必要性等について理解してもらう。

Vol. 11 R1.6.27 『僕ら「さぼう」探検隊！』を開催  
土砂災害について学ぶ ～富山市立杉原小学校～



立山砂防事務所では、毎年6月から10月に県内の小学生を対象とし、常願寺川の災害・歴史や立山カルデラの砂防事業について、より理解を深めてもらう事を目的に、『僕ら「さぼう」探検隊！』と称し「総合的な学習」を支援しています。

開催日時：令和元年6月27日（木）10:00～11:50  
場 所：立山砂防事務所 別館「SABO展示室」  
立山カルデラ砂防博物館  
参加者：富山市立杉原小学校  
6年生：55名 引率教諭：4名  
富山法人会青年部会：7名 【計66名】  
※今回は、富山県法人会青年部が行う  
「租税教育バス」の一環として開催されました。



災害と砂防事業の年表



立山カルデラの模型



防災に関するクイズ



白岩砂防堰堤の岩盤補強対策



常願寺川流域のジオラマ



トロッコ運転席乗車体験



土石流模型実験装置で、砂防堰堤の効果について学習



災害の記録、砂防の効果



鉄道のレール比較



砂防に関するクイズ

Vol. 14 R1.7.3 『僕ら「さぼう」探検隊！』を開催  
砂防堰堤とは？ ～立山町立釜ヶ淵小学校～



立山砂防事務所では、毎年6月から10月に県内の小学校を対象とし、常願寺川の災害・歴史や立山カルデラの砂防事業について、より理解を深めてもらう事を目的に、『僕ら「さぼう」探検隊！』と称し、「総合的な学習」を支援しています。

開催日：令和元年7月3日（水）10:00～11:50  
場 所：立山砂防事務所  
立山カルデラ砂防博物館  
参加者：立山町立釜ヶ淵小学校  
6年生：10名 引率教諭：2名  
※今回は、富山県立山土木事務所が行う  
「こども砂防教室」の一環として開催されました。

土石流模型実験



土石流の特徴や非常時の備えを勉強しました！



砂防堰堤見学

常願寺川の立体地図を見ながら砂防と富山平野の関係を勉強！



土石流体感3Dシアター



砂防堰堤の役割や立山カルデラについて勉強！



トロッコに乗車いってきます！

児童からお礼の言葉をいただきました！

# 知られざるもう一つの立山 立山カルデラで感動が体験を!

## 第23回 SABO体験楽校



ドローン操縦体験



情報化施工体験



コンクリート打設体験



山腹エロープ作業体験

開校期間

2019年7月30日(火)～8月1日(木) **2泊3日**

開校場所

富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地(千寿ヶ原)  
国土交通省立山砂防事務所

対象者

県内の高校生以上、20歳までの男女学生。

募集人員

10名(参加者多数の場合は抽選により決定)

参加費

無料(但し、集合場所までの交通費は自己負担)

主催

国土交通省立山砂防事務所、富山・水・文化の財団

協力

富山テレビ放送

申込締切

令和元年7月5日(金) 必着

お申込み  
お問合せ

〒939-8205 富山市新根塚町1-8-14  
富山テレビ放送内 富山・水・文化の財団  
「第23回 SABO体験楽校」係

Tel 076-425-1111 (代)

Fax 076-492-4997

※受付時間:月～金(9:30～17:30)

キリトリ線

2019

第23回「SABO体験楽校」

### 《参加申込書》

氏名		住所		自宅電話番号
(フリガナ)		〒		市外局番 ( )
学校名		学年	学年	保護者名・承認印
		年齢	歳	
		性別	男・女	
身長	cm	体重	kg	長靴サイズ
				cm

(記載されました個人情報は、SABO 体験楽校のためだけに使用いたします。)

第23回「SABO体験楽校」



# スケジュール

目	AM	PM		
7/30(火)	09:10～09:40	集合・受付 (立山砂防事務所玄関前) 富山地方鉄道 立山駅徒歩3分	11:40～12:30	昼食
	09:40～10:10	開校式 ・主催者挨拶・参加者紹介・記念撮影	12:45～14:25	水谷出張所へ (トロッコ列車に乗って)
	10:20～11:30	立山カルデラ砂防博物館見学  立山カルデラでの大自然と、富山平野を土砂災害から守る砂防事業について学びます。	15:00～17:25	トロッコ現場体験・現場見学  現地に訪れることによって実際に体感していただきます。
7/31(水)	08:30～17:15	立山カルデラ見学 砂防工事現場体験 (途中、昼食)	18:00～19:00	夕食 水谷宿泊
	18:00～20:00	夕食・意見交換会 水谷宿泊  砂防工事現場体験では実際に砂防工事を体験し、現場で働く人達の苦労や気概に触れ、立山の砂防事業についての認識を深めていただきます。これらの体験の後には、現場で働く技術者の方々との意見交換会も予定しています。		
8/1(木)	09:00	水谷出張所出発 (移動ルートは有峰林道経由にて)	11:50～12:50	昼食
	11:00	立山砂防事務所着	13:00～14:00	閉校式 ・参加者代表挨拶・修了証書授与
			14:00～15:00	富山駅前へ移動
			15:00	解散(富山駅前)

- 天候等により、実施内容を変更する場合があります。
- 現場見学や体験作業時には、保安帽(ヘルメット)を着用していただきます。  
(保安帽・長靴は当日貸与いたしますが、着替えは多めに持参してください。)
- 開催期間中に、簡単な体験レポートを提出していただきます。

「SABO体験楽校」とは…

「SABO体験楽校」とは、砂防工事などを体験的に学ぶことにより、砂防事業に対する認識を深めてもらうことを目的に実施しています。

## 令和元年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：日本建設業連合会北陸支部

日建連北陸支部では、建設界が担う役割や建設技術の魅力について、理解を深めてもらう目的で毎年、新潟県及び富山県・石川県地区の高専、大学生を対象に支部会員会社の施工現場を見学する「市民現場見学会」開催しており、引き続き、学校側の要望や参加者アンケートの意見を踏まえ、発注者と連携した市民現場見学会を開催している。

今年度の富山県・石川県地区の市民現場見学会は、7月22日（月）に金沢大学土木系の1年生（約35名）を対象に実施することとしている。

見学対象工事については、国土交通省発注の「月浦トンネル工事」及びJRTT発注の「梯川橋りょう工事」の二現場を予定している。

## 令和元年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：建設コンサルタンツ協会北陸支部

## 【富山県立大学：ダヴィンチ祭への出展】

- ・毎年8月に開催される富山県立大学・ダヴィンチ祭に出展し、建設コンサルタントの仕事を紹介
- ・年齢制限は設けていないが、小・中学生や保育園児を伴った親子での参加が多いため、建コンの仕事紹介（パネル展示・ビデオ放映・パンフレット）や親子で触れ合えるペーパークラフト制作（アーチ橋）を実施し、土木への興味を引くよう工夫。
- ・今年度も継続して参加する予定であり、アンケートの実施などを企画中である。

## 【富山大学：オープンキャンパスへの出展】

- ・継続して都市デザイン学部オープンキャンパスへの出展を予定（建コンの仕事紹介など）

## 【富山大学：まちなか授業フィールドワークへの協力】

- ・富山大学が企画する教育プログラムの一つである「まちなか授業フィールドワーク」に協力し、建設コンサルタントの紹介及び現場説明会を実施。

## 【建コン主催の業務成果発表会への参加促進】

- ・北陸管内の大学生を対象に、建コン主催の「業務成果発表会」への参加を促進する
- ・学生が自ら実施している研究内容を発表すること、また協会員各社の研究発表を聴講することで、建設コンサルタントの仕事を通じ、社会インフラ整備の重要性、建設コンサルタントがその一役を担っていることを認識してもらう。

## 【県内大学への訪問】

- ・富山大学、富山県立大学に対し、建設コンサルタントの仕事・役割を説明

## 【県内高校、高等専門学校、土木系大学への】

- ・富山県が企画する建設産業の魅力をアピールするPRパンフレット「TSUKURU」に参画予定。今後説明会等で活用予定。

## 令和元年度の活動（建設業の担い手確保・育成）

機関名：富山県（土木部）

### 1. 将来の建設業を担う人材の入職・定着・育成

- (1) 建設業若者活躍支援事業（富山県建設業協会が実施する取り組みに対し補助）
  - ・土木・建築施工管理技術検定試験の短期集中対策講座の開催 〈対象〉在職者
  - ・技術力向上や離職防止を図るための新入社員研修の開催 〈対象〉新入社員
  - ・玉掛け、小型移動式クレーン運転技能講習の開催 〈対象〉建設企業へ就職を希望する高校生※厚生労働省「人材確保等支援助成金」交付決定を受けたもの。
- (2) 除雪オペレーター育成支援事業
- (3) 高校への出前講座 富山県建設業協会の取組みに対し講師派遣
- (4) ミル・シル・マナブとやまの土木・建築見学会（R1.9.30ほか）  
富山大学と富山県立大学の学生及び教員を対象とした見学会。
- (5) **高校生インフラツアー（R1.8.6）** R1 新規  
工事だけでなく設計や資材製造の現場も含めて、幅広く建設産業の工程を見学。  
また、高校生に配布される仕事情報誌や保護者向けのWEBサイトにレポートを掲載する。

### 2. 建設業のイメージアップ

- (1) 県政バス教室「富山のどぼく発見！ツアー～親子で学ぼう！陸・空の玄関口～」（R1.8.6）
- (2) 富山県立大学「ダ・ヴィンチ祭」への建設業ブース出展（R1.8.3）
- (3) 富山県土木部 Facebook “いいね！とやまの土木”による情報発信
- (4) **建設産業の魅力PR冊子「みんなでTSUKURU」の製作・配布** R1 新規  
計画から測量・設計・工事まで、建設産業全体にわたって魅力をアピールする。  
県内の高校・高専・土木系大学の進路決定前の学生に配布。

### 3. 建設現場の労働環境改善、働き方改革の推進

- (1) 建設業女性活躍支援事業
  - ① 「もっと女性が活躍できる建設業」支援事業
    - ・女子学生を対象に現場見学会・座談会を開催
    - ・経営陣向けの研修会
  - ② 女性が活躍できる労働条件改善補助事業
    - ・空調付きの作業服やヘルメットの購入 ・トイレの改修 ・育児休業制度等の社内規定の整備
- (2) 試行工事の実施
  - ・ICT活用工事
  - ・週休2日制モデル工事
  - ・工期の余裕期間制度
  - ・快適な仮設トイレの設置工事

## 富山市街地重点防御築堤事業を契機とした 「治水のしごと」「堤防整備に関わるいろいろな仕事」学習・体験のご提案

### 1 ねらい

- (1) 治水事業への理解
- (2) 水害から命を守る行動の理解
- (3) 建設業界のイメージアップと担い手育成・確保

### 2 大まかな学習・体験内容

- (1) 分県運動から見る富山県の治水の歴史
- (2) 洪水から街を守る神通川の取り組みと今回の工事の目的と効果
- (3) 堤防整備に関わる、様々な仕事の紹介（計画・測量・設計・地元協議・工事・管理）
- (4) 3K（キツイ・キタナイ・キケン）からICT技術を活用した工事現場への変化
- (5) 学習成果の発表・ポスター（壁新聞作成など）

### 3 学習・体験の方法・スケジュール

- (1) 出前講座：パワーポイントで国交省職員が説明（治水事業、建設業で各1コマ）  
※治水のコマでは、自分達がいづ、どこに避難するか考える（マイタイムライン）作成
- (2) 工事現場見学：IoTを活用した最新技術を体験（予定）

### 4 調整状況

#### (1) 富山中部高校

10月5日14:00~16:00に進路講演会があり、様々な業種の方を講師に招き生徒に話ができる機会がある。

例年15分科会に分けて、生徒一人あたり2分科会受講する内容である。

1分科会に18~25名くらい参加するので1回55分×2回の説明となる。

工学系を希望する生徒に対して説明いただけるのであればお願いしたい。

（当方）

「防災・建設」というテーマで今後進めさせていただく。

#### (2) 芝園中学校

3コマという話だが、授業がぎっしり詰まっており1コマなら確保できそうだ。

今後3年程度事業が続くということなので、1年生に受講させようかと考えている。

もう少し検討させてほしい。

（当方）

一コマでも大丈夫です。今後調整させていただく。

# 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」

○目的：富山県では、中学2年生が5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加する「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を実施している。  
規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身に付けることが目的。

○日時：令和元年7月8日(月)～12日(金)

○場所：富山河川国道事務所(有沢出張所、富山国道維持出張所)、北陸技術事務所富山出張所

○参加者：富山市立堀川中学校(生徒：男子1名、女子1名)2名



事業概要説明



災害対策車の設営体験



堤防除草作業の見学



スランプ試験体験



橋梁点検体験



道路巡回体験



体験報告会

＜生徒の感想＞

・やる時はやり、休むときは休む、メリハリをつけて生活することを今後の学校生活で取り入れたい。

・川にある樋門がなぜあるのか知ることができた。

・橋の点検は細かい作業で、とても大変だった。

# 高等学校の保護者を対象とした現場見学会

○目的：富山工業高校では、例年保護者を対象とした職場見学を実施している。  
今回、猪谷楡原道路で見学会の依頼あり。

保護者の職場見学は、子供達が卒業後に働く現場を見学して、親が理解を深め、子供との進路の話し合いに生かすことが目的。

実際の現場で行う仕事内容を視点に、建設業界の理解を深めてもらえるよう見学会を実施。

○日時：令和元年6月19日(水) 14:30～16:00

○場所：猪谷楡原道路 猪谷橋上部工事

○参加者：富山工業高校(保護者：女性21名・男性6名、教員)30名



事業の説明



工事の見学(P1側)



工事の見学(P2側)



若手技術者の体験談



工事現場での記念撮影

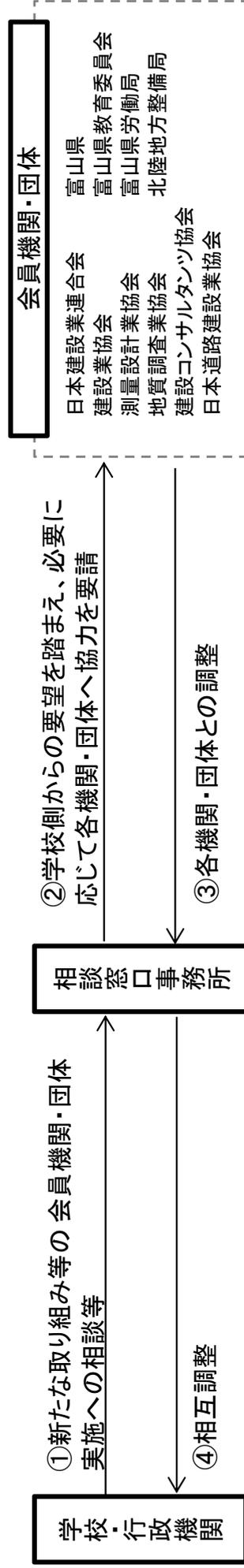
## <参加者の状況>

- ・若手技術者の体験談を興味深く聞いていた。
- ・「出勤・退社をどのように管理しているのか」
- ・「宿舎や食事はどうしているのか」など、勤務実態や生活環境等の質問があり、関心を抱いてもらったと感じた。
- ・「ものが出来ていく、やりがいのある仕事」との保護者の発言もあり、建設業界への進路を考えるきっかけづくりになったと思われる。

新規取り組み等に関する事務所相談窓口(R1.7現在)

組織名	担当事務所	役職	氏名	連絡先	メールアドレス	備考
富山大学	富山河川国道事務所	工事品質管理官	谷口 和哉	076-443-4701	taniguchi-k84y2@mit.go.jp	
富山県立大学						
高岡工芸高校						
富山工業高校	伏木富山港湾事務所	先任建設管理官	今井 茂	076-441-1904	imai-s84ab@mit.go.jp	
桜井高校	黒部河川事務所	調査課	中山 真二	0765-52-4686	nakayama-s845a@mit.go.jp	
南砺福野高校	利賀ダム工事事務所	副所長	久保 光晶	0763-33-4701	kubo-m84ft@mit.go.jp	
富山県	富山河川国道事務所	工事品質管理官	谷口 和哉	076-443-4701	taniguchi-k84y2@mit.go.jp	
富山県教育委員会						

(参考)活用フロー



※本相談窓口は、担い手確保に関する取り組みについて、これまでに各校と各機関・団体の間で築かれている既存の調整体制に変えるものではありません。今まで関係を持っていない機関・団体の協力が必要な場合や、複数の機関の協力が必要な取り組みなど、今後新たに実施を検討される場合の窓口として設置。